

夢をえがこう 自分をえがこう 嶮山あったか ハーモニー

嶮山小通信

ホームページアドレス <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kenzan/>

横浜市立嶮山小学校

TEL:902-7161,7162

FAX: 904-4254

令和 4年 9月 30日

校長 河合 智樹

10月号



仲間とともにお互いを高める秋

校長 河合 智樹

毎年お世話になっている坂田農園さんで、今年も3年生が梨狩りをさせていただきました。袋に自分の名前が書いてある「浜なし」は、どの子にとっても格別で、みんな笑顔いっぱい持ち帰りました。私もいただいたのですが、甘くシャキッとした歯ごたえでとても美味しかったです。農園での子どもたちは、5月の袋掛けの際に袋に書いた自分の名前を見つけ次々と収穫していくのですが、中には自分の手が届かない高さに実がなっている子もいました。それを見た友達が「この台使うといいよ。」と踏み台を持ってきていました。また、「先生、〇〇さんの袋を見つけました。」と当日欠席していた子の梨を探してくれた子もいました。友達同士でお互いの梨を見比べて、「いい形だね。」「この梨は重いね。」「袋の中はどうなっているかな。」「味は同じなのかな。」と話している子たちもいました。まさに協働（仲間と協力する、一緒に一つのことをする）活動の良さを味わっている姿だと、見ている私も嬉しく思いました。

さて、10月には校外学習や運動会など、協働活動をする場面が多くなります。すでに運動会の学年演技の練習が始まっています。本校はたてわり活動が定着していますので、低・中・高学年ブロック内で異学年での教え合いが行われています。

演技の練習の中で自分たちの課題を見つけ、どうしたらさらに良くなるのか子どもたちで話し合っている姿が見られます。また、休み時間には、運動会実行委員の児童が自ら手本になるために演技の確認をしている姿も校舎内のあちこちで見かけます。

これらの話し合いすべてがスムーズにいくかと言えば、そうではありません。演技が好きな子もいればあまり得意ではない子もいます。積極的に自分の意見が言える子もいれば友達が話していることに心の中で頷く子もいます。それでも「他の学年や保護者の方にどんな姿を見せたいか」を意識し、話し合いを重ね、少しずつ前に進んでいます。このような取組が、横浜の教育が目指す「自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人」につながると、私たち教職員は信じています。

10月7日は前期の終業式です。学校での生活や学習の様子などをお知らせする「はばたき」を担当からお子さん一人ひとりに手渡し、振り返りを行います。ご家庭でもぜひお子さんの頑張りを目を向け、褒めてあげてください。そして後期のめあてを共に確認していただければ幸いです。引き続き教職員一同で、ご家庭と地域と「協働」でお子さんを支えていきます。

